

●国内 D コース

「インターンシップ@協同組合 2018」 (担当：西城戸)

1 目的

「協同組合」とは、同じ目的を持った個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織です。出資金を出し合い、民主的な運営のもと、ニーズに合った必要なものやサービスを利用できるだけでなく、自分たちの問題にとどまらず、地域を活性化し、持続可能な社会を実現するという大きな使命を持った組織です。生協、農協、信用金庫、労働金庫など、日本の協同組合の数は約 3,500、協同組合員数は 6000～8000 万人いるといわれています。

本プログラムでは、多様な協同組合の現場をインターカレッジで学び、「人と人が協力し合って、助け合う大切さ」「働く」ことの意味を学び、「地域の課題を、自らが解決する主体性」を育むことを狙いとしています。

2 受け入れ団体

一般社団法人くらしサポート・ウィズ

*インターン先の協同組合の予定：オルタートレードジャパン、城南信用金庫、ろうきん、労働者協同組合、パルシステム生活協同連合会、生活クラブ生協・東京、生活クラブ生協・神奈川、東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合、JA さがみ など。

3 対象学生と人数

学年は問わないが 3 名程度

4 行程

【2018 年度 インターンシップ@協同組合 スケジュール】

行事	日程	実施内容	
事前 準備	キックオフ会議 7月28日(土)	6月30日(土) インターン生、関係団体、大学関係者が一堂に会して顔合わせ、職場実習の日程調整 働く現場に入るにあたり必要な知識や心構え、労働者として保障された権利、協同組合についてのレクチャー	
実 習 期 間	職場実習	8月～9月の間 ※受入団体によって、日数・日程・実習内容は異なります	
	8月定例交流会	8月25日(土)	実習報告、グループワークなど、職場実習での学びを深めながら、他の学生と交流する場
	9月定例交流会	9月22日(土)	
ま と め	修了報告会 & 交流会 「実施報告書」発行	11月11日(日) 12月中 受入団体からの報告/学生と受入団体を中心に「双方向の学び合い」をテーマにしたグループディスカッション/学生へ修了書授与 学生や関係団体等へ配布	

5 費用

インターン先（東京、神奈川）までの交通費

6 その他

このプログラムの詳細は、<http://www.kurashidial.or.jp/cultivation01/internships01/> にあります。